

# おんじゆく 広 報

No. 25

昭和37年  
10月28日発行



<写真=空からみた御宿>

保存するときのとし穴です

さだかではなかつたが  
いまに元に戻る  
と思つて居た  
安易な心の中に  
アブノーマルな風潮が  
何時の間にやら  
のびやかな肢体と共に  
たしかな時代となつて居て  
ひと夜  
抗う耳に  
すだく虫の音が  
しみじみと  
秋を知らせて居た

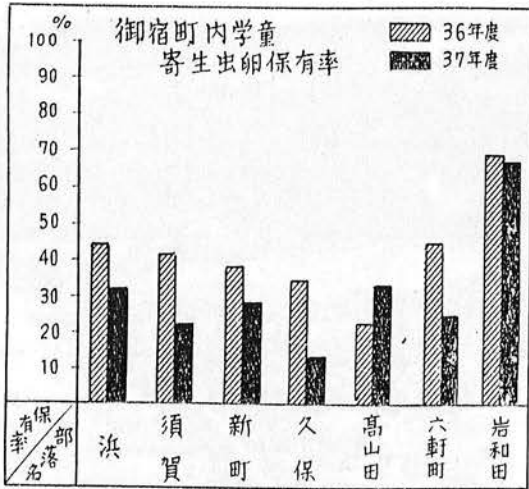
# 寄生虫を退治しよう

小児まひに対する戦慄や、伝染病の流行等を思う時、どんなのんきな人々もその予防の重大さをひしひしと感じることでしょう。

しかし寄生虫予防に對してはどうでしょうか。

「虫くらい」こんな気持ちで可愛い子供達の腹の中に寄生虫の住家にし、何十匹かの虫に、すべての栄養を供給しているのではないでしようか。何年来、御宿町の学童は、寄生虫検査を受けてきました。ここに昭和三六年度、三七年度を比較し部落別に保有率をあらわしてみました。三六年度にくらべ、大分保有率は減ってきておりますが、まだまだ高い現状です。

米国ではわずか三%、日本全国の



平均も十多年前後に減ってきたか、それにくらべて御宿町の子供達がいかに多くの寄生虫を持つているかがおわかりと思いませんか。

この目に見えない寄生虫が、どのように人体に悪い影響を及ぼすものかといえます。発育が遅れたり、智恵づきが悪くなったり、学力がおちてきたり、腸閉塞といつて腸の中が虫でいっぱいになってふさがる恐ろしい病気の原因となつたり、たつた一匹でも虫様突起にもぐりこむと、盲腸炎を起すこともあります。又胆のうの入口に入ると

非常にお腹が痛んだり、道をまちがえた子虫が脳や肺臓に入つて死ぬこともあります。その他体がだるい、疲れやすい、頭痛発熱、貧血、めまい、瘦せてくる、吐気がある、中には「ドロ」、**「白墨」**、**「線香」**等が喜んで食べる等、さまざまな害があります。

それでは、これら寄生虫の予防はどうしたらよいでしよう。まづ、食前、川便後の手洗いを確実に実行する。とくに爪の中をよく洗うこと、爪をかんだり指を口に入れることもやめさせらる。また生野菜はよく洗つて使うこと、等を

を守つて下さい。更に検便は必ず受けてください。一般に虫くだしといいますが、蛔虫の薬をいいますが、それぞれ虫の種類によつて駆虫薬の違ふことを御承知いた

## 納金

### 納期迄に納めましょう

税金は税の種目別によつて納期は左の表のとおりとなつております。督促状を出す方も受ける方もお互いにいやなものです。納期がまいましたら必ず納めるように心がけましょう。表でみるとおり一年を通じて毎月のように税金を納めなければならぬようになっております。一月のばすと次の月は二つの税金を納めなければなりません。今月はなんの税金だと思っておこして忘れずにお納め下さるよう係ではお待ちしております。

納期	税目	別
4月	固定資産税	1期
5月	保険税	1期
6月	町民税	1期
7月	固定資産税	2期
8月	保険税	2期
9月	固定資産税	3期
10月	町民税	3期
11月	保険税	3期
12月	固定資産税	4期
1月	町民税	4期
2月	保険税	4期

「家では毎月虫くだしを飲んでゐるから安心です」とか、検便の必要はないとか言われる方がありますが、これは大きな誤りであり、危険なことす。この誤つた安心感が生命の危険を起す疾病の原因となることを、充分承知してください。町内の各学校では、毎学期もしくは毎月集団駆虫を実施して、一日も早く子供達を寄生虫の害から救つてやるべく努力しているようすが、皆さんの中にも、児童とほぼ同じ位の保有者がいるものと思われますので、この際町としましては一般住民の検便を無料で行なうことにしました。とりあえず、一番保有率の高い岩和田地区を寄生虫予防推進地区として、早急に実施することになっております。

# 36年度決算など可決

## 定例町議会

昭和三十七年度御宿町議会第三  
回定例会が九月二十九日招集さ  
れ、午前十時から役場会議室に  
おいて開催されました。

会議に提案された主な議案は  
次のとおりです。  
昭和三十七年度御宿町才入才  
出追加更正予算。

昭和三十七年度御宿町国民健  
康保険特別会計才入才出追加  
予算。  
昭和三十六年度御宿町才入才  
出決算の認定を求めること。  
昭和三十六年度御宿町国民健  
康保険特別会計決算の認定を  
求めること。

御宿町税条例の一部を改正す  
る条例の制定について。  
会議は町長の提案理由の説明  
各議員から質疑があり、慎重審  
議の結果、それぞれ原案のとおり  
可決、認定し会議を終了しま  
した。

### 金 年



### 豆 辞 典

な怪我をしたときに受けられる  
ものですが、夫の死亡日又は怪  
我をした日の前日までにその前  
の納期限の前月までの保険料が  
引き続き一年以上納付されてい  
なければなりません。

◎当町在住のMさんも今年の五  
月に御主人になくなられ、御主  
人のなくなられた前の納期限で  
ある四月三十日迄に納めなけれ  
ばならない昭和三十六年四月か  
ら昭和三十七年三月分迄一ケ年  
間の保険料が完納されていたの  
で、本年六月よりお子さんが満  
十八才に達する昭和四十一年四  
月迄の間に合計七万五千二百円  
の母子年金が受けられることと  
なりました。

◎国民年金は老後の生活の支え  
になるばかりでなく、一家の働  
き手の死亡や、大きな怪我など  
の予期しない事故により家族の  
生活が窮迫したときにも援助の  
手がさしのべられることになつ  
ております。

皆様が国民年金  
の保険料を掛け  
始めてから本年  
五月一日で満一  
ケ年を経過し、  
拠出制の母子、  
障害等の年金の  
支払が開始され  
ました。

例えば、国民年金保険料の納付  
が始まつた去年の四月一日から  
年金に加入していた人が、今年  
の八月十日に夫に死別し、十八  
才未満の子と生活している場合  
八月十日の前日である八月九日  
迄に、その前の納期限である七  
月三十一日迄に納めなければな  
らない去年の四月から本年六月  
迄の保険料が全て納付されてい  
なければなりません。

千葉県内では、この拠出制年金  
の支払が始まつた本年五月より  
六月迄の二ケ月間に二十四名の  
人達が受けられることとなり、  
このうちには、あの悲惨を極め  
た三河島国電衝突事故で一家の  
柱である御主人を失なつた二つ

料の完全な納入が第一要件であ  
りますので、私達は自分の生活  
を守るためにも、保険料は納期  
限迄に完納しましょう。

## の年金の拠出制が支給が始まりました

これらの年金は  
一家の働き手で  
ある夫になくな  
られた妻が十八  
才未満の子と生  
活しているとき  
や、本人が大き

かりに昭和三十六年四月から昭  
和三十七年三月分迄一年間の保  
険料が納まつていても、三十七  
年四月から六月迄三ケ月間の保  
険料が未納であれば、前に述べ  
た「一年以上保険料が引き続き

千葉県内では、この拠出制年金  
の支払が始まつた本年五月より  
六月迄の二ケ月間に二十四名の  
人達が受けられることとなり、  
このうちには、あの悲惨を極め  
た三河島国電衝突事故で一家の  
柱である御主人を失なつた二つ



### 慶 弔

#### おめでた

区	出生児	性別	保護者
七月	男2 女5	計7	
後藤	久子	女	勇
渡辺	はるみ	女	隆
高山田	中村久美子	女	喜久雄
六軒町	三上博美	女	明
岩和田	氏原 等	男	忠
爽谷	吉野弘美	女	茂樹
爽谷	君塚裕樹	男	重夫
八月	男3 女2	計5	
須賀	稲田珠美	女	憲一
高山田	井上慎吾	男	泰爾
久保	石川順子	女	郁
六軒町	山本章一	男	章
七本	貝塚敏夫	男	貞利
七月	男1 女1	計2	
区	死亡者	年令	死亡日
六軒町	江沢重雄	59	三十一日
上布施	石井いす	76	三日
八月	男4 女1	計5	
久保	井上孫一	68	三〇日
岩和田	東喜代次	63	一七〇日
〃	鶴岡たみ	53	二二日
〃	川崎寛清	72	一三日
爽谷	君塚金吉	80	九日

# 町発展の構想を聞く

No. 2

町 議 井 上 利 一

☆ 私達は力を合わせ、御宿町を発展させなければならぬ。☆  
 ☆ らない。そのためにはどうしたらよいかという。☆  
 ☆ とを、広報紙を通じて、皆さんにいろいろと考え☆  
 ☆ ていただいておりますが、私達の代表である、町☆  
 ☆ 議会議員の人達はこのことをどのように考えてお☆  
 ☆ られるか。町議会議員に、各目のいただいております☆  
 ☆ 構想を発表していただいております。……☆

遠洋漁業への移行、農業基本法による多角経営、せめて茂原市なみの商店街の繁栄、夏冬変らぬ観光客の来宿等々と、住民の要望に慮えて、町当局は勿論、議会人、関係諸団体等それぞれが構想を持ち、この問題に苦心もし、その隘路打開のための努力も続けられてはいる。

はないだろうか。最も遺憾に思うことは、公私各目の考えが統一された上での町全体の基本方針が、全く明らかにされていないと云う事である。私は、これ等について今一度反省せねばならないと思う。



井 上 氏

まづ、住民が町の発展を願う窮極の目的は、あくまでも「住みよい町」を造る、ということに尽きるのではないだろうか。これは同時に地方自治体存在の本旨でもある事を忘れてはならない。従つて産業的には発展したが、人情が悪く犯罪の町であつ

たり、環境衛生を忘れる等の跛行的発展策は当然排すべきである。次に、商業資本家ならぬ自治体の本質からして、その事業には自づから制約があることや、いわゆる役人仕事という事もあつて、町営で直接収益を目的とする産業的事業を行なうには、種々の困難と弊害が伴う。又時に外よりの商業資本の導入も必要とされるであろうが、これによる弊害も予め計算されねばならない。この点、国或は県が公社制度により事業を実施していることを大いに参考とするべきであろう。

第三に構想はあくまでも「一人よがり」や、「勘」に頼つたりのものであつてはならない。町自体を地理地勢、交通、経済圏、人情風俗更に町財政等々、あらゆる面を解剖分析し、これに基づき科学的でしかも社会情勢をも考慮に入れた用意周到なる計画で、更に与論に慮えたものでなければならぬと思う。

ここに於て私は更に考えたい。各人がそれぞれの立場に於て、町発展の構想を持つ事も大切な事は勿論ではあるが、是等を統一し更に果敢に国家機関の助言

町 議 吉 野 栄 峯

助言を得て、これこそ御宿町百年の繁栄発展の策であると、誰もが納得のいく、一貫された基本的構想の樹立こそ急務ではないだろうか。

そのためには是等の事務を専門に担当する機構、例えば企画調査室を設置し、その責務、権限は四課を上廻る程の強力なものとし、更に町長の諮問機関として公・私各方面の有識者で組織する審議会をも併設し、両々相俟つて町発展の青写真の早期完成を期すべきである。それには相当なる予算措置をも惜しむべきではないと思う。

これが一町議として日頃考えている事でもあり、これが実現の一日も早からん事を願ひ、努力しておる所以でもある。



吉 野 氏

御宿町の人口構成と所得構成を見ると、第一次産業の人口が五六％、その所得額が五一％、第二次産業は一五％と一九％、第三次産業は二九％と三〇％とでこれを見て二つの問題が考えられます。即ち本町の産業は第一次産業が主軸であり、これを大いに発展させなければならぬこと。又所得構成比が人口構成比を下廻り他産業に比し一人当りの所得が相当低額であり、この面でも改善の必要が急務なことです。

次に本町は立地条件より工業の如き第二次産業に期待が持たないので観光事業と共に住宅地としての発展を期すべきです(詳細略)。

御宿町は教育尊重の町として

年々多額の経費を支出してしま  
す。これは町造り百年の大計と  
して最も喜ぶべきことです。し  
かしまだ中学校体育館の建設、  
運動場整備、御宿小の改築（移  
転？）その他各校の特別教室、  
図書館、校具、教員の充実が望  
ましい。特に宇宙時代にふさわ  
しい児童生徒を作るために各小  
中学校の理科室を整備し最低理  
科教員を文部省基準までに充実

町 議 山 本 稲 直

したい。其他道路問題、商業等  
については省略しますが、町全  
体について総合的な見地から早  
急に都市計画を樹てるべきで  
す。これは大きな仕事で年数も  
かかりますから一都市計画立案  
委員会」の如きものを作り原案  
を作成して専門家の診断を仰ぎ  
訂正の上着々と理想的な御宿町  
の建設を計るべきです。

わが御宿町の発展の構想として  
第一に考えられる事は工場誘致  
であります。然し環境上困難が  
伴われます。実現すれば町財政  
に貢献する事確実であります。

第二が観光客の誘致観光事業で  
あります。この事業は第一の工  
場誘致と異なり最も環境に恵ま  
れており、努力次第で大発展す  
る事確実と思われます。以下こ  
の努力方法について具体的に逐  
次申述べます。

1、観光道路の建設  
道路の完備は観光事業の命脈で  
あります。駅前を貫通して岩和  
田小浦を経て大原町岩給に至る  
海岸道路の建設を早急に実現す  
べきであります。この実現は資

金面に於て非常に困難でありま  
すが、全町民一致協力すれば必  
ずできる事です。現在の町財政  
は町民税と地方交付税が主たる  
才入源であつて、辛うじて現状



山 本 氏

維持ができる程度ですが、幸に  
してわが町には町有地として土  
地が約四万坪程ありますので、  
この土地を払下げて売却金を資  
金に充当する事です。道築息子  
が先祖伝来の田畑を売ると異  
なり町発展の基礎を造成するた  
めなのですから何人も異存はな

い事と思ひます。然しこの資金  
は役場当局に於ては御宿小学校  
新築に役立てる事を予定してお  
るようです。そこで私の考えを  
申し上げますと、先づ小学校新  
築を十ヶ年後迄辛抱してもらい  
新築の場合は現在の敷地を商店  
街として売却し、資金の一部を  
稼ぎ、新たに新町営住宅の北  
北東の地に移転、理想の校舍  
を建設する。残余の資金は誠に  
心苦しい事ですが町民一戸当り  
拾円の日掛貯金を実施（三年三  
ヶ月の予定）協力をお願いする  
と共に、町長以下役場職員、議  
会議員その他有志の応分な協力  
を願う事です。御参考迄に申し  
上げますが、私の隣組（新町町  
営住宅二〇戸）では入居三年後  
昭和三十四年六月一日より拾円  
日掛貯金を実施、現在継続して  
やつておりますが、二〇戸で満  
三年三月で現在二十五万円の定  
期預金があります。

2、観光客に対する応接  
いかに環境に恵まれ、りつぱ  
な道路ができて町住民が客に  
対する態度が粗悪偽善であつて  
はきらわれます。あくまでも素  
朴にして純真な気持ちで接する  
事です。この点特に関係業者に  
望みます。とつて着けてみたよ  
うなお世辞は禁物です。

3、物価の安定  
物価高は町発展を阻害する事  
甚大であります。関係業者に特  
に望みたい事は季節的値上りで  
す。毎年夏期観光客が訪れると  
急に騰る事です。これは需要が  
多くなるので上るのでしよう  
が、他町村にくらべ大分高いよ  
うです。目先の利益にとらわれ  
る事なく大局の見地から自重を  
お願い致します。サラリーマン  
生活者の言によりますと、夏季  
海水浴客が来るために我々は物  
価高の犠牲になるとこぼしてお  
りました。このような事はなる  
べく避けたいものです。

4、受入れ体制について  
最後に受入れ体制の万全を期  
する事でありますが、これは非  
常に難かき事であります。と  
いうのは期間が余りにも短い  
ので平均利潤が上らない事です。  
そこでどうしても季節外客の誘  
致を積極的に行ない年間を通じ  
少くとも四ヶ月位活用できるよ  
うにすれば株式会社のホテル、  
個人旅館の新設、一般町民の賃  
家の新築も可能と思われます。  
これらの対策としては県観光課  
との連絡内房、江ノ島、鎌倉等  
を实地調査すれば非常に参考に  
なる事と思ひます。現状では既  
設旅館の増築、一般民家の協力  
による開放に間に合わせ来客に  
応じて逐次進展させる事です。  
第三に漁業、農業の近代化によ  
る発展ですが、この点私はいた  
つてヨワイの目下研究中で  
す。今回は専門の議員さんにお  
委せて次の機会に申し述べ度  
存じております。

第四は合併的發展ですが、まづ  
第一に勝浦又は大原と合併し、  
次に将来は夷隅郡下一帯と合併  
し一〇万都市として発展する事  
も夢ではない事と思ひます。  
第五に終りの言葉を申し上げま  
すが、愛町心にもゆる町民の皆  
様奮起一番やろうじやありませ  
んか。精神一到何事か成らざら  
ん成らぬは成さぬためである。

町 議 石 井 文 夫

完全な町造り、これはだれでも考えていることである。町の財政環境、あるいは地域的に関連するので、一朝一夕とはいかぬが、わが町は、勝浦市、大原町の中間にあり、地域的にもその他いろいろと苦しい立場にある。

しかしながら両者にはない、大自然の環境に恵まれている。この将来性はすこぶる明るいものがある。この恵まれた環境をいかにして生かすか具体的に取り組むと容易ならざるものがある。



石 井 氏

このことは今迄にいろいろと論議もされ、書かれてもいるが、夢のような青写真で現実と遠くかけ離れていると思われる。このような理想的な理想は、将来に延して夢を現実としたい。町前進のためにはこの一翼を担う、勤労人口の確保にあると思

人口の増減は、出生、死亡、転出入、婚姻等に起因するものが多いが、勤労人口は就職のために左右される。本町の六〇パーセント以上は、町外勤務者である。

最近の傾向として、農業地域より、工場地域への移動がはげしい。これがある程度解決するには、大工場会社の企業誘致が必要と思う。又別の角度より、町営住宅の増設も望ましい。

だが、大企業の誘致計画が遺憾ながら不向きであるならば、町の最も勝れた環境資源の開発拡充に目を当ててみよう。

観光客即ち海水浴客は年々、急増の傾向にあり、御向慶の至りであるが、これらの人達を心より迎えるには、あらゆるものが不十分であると思う。

差し当り、既設のものに更に拡充を期し、他の観光地でない景勝地を基調基盤としたものを作ることである。

例えば、サンドスキー、記念塔海岸を中心とした臨海公園の造成又は、遊覧船の回航など、これを取りまく臨海道路の新設の構想も立体観光開発として取り

あげる問題である。本町の道路は、他の町に比し、若干整備されていると思うが、総体的に基本的な改修が必要である。

新町一六軒町一岩和田線約二千メートルに及ぶ道路は、最近の

町 議 中 村 喜 一

町発展の構想を申し上げます。皆様我が町は明るい平和な町でありますことは、私が今さら申し上げるまでもございません。皆様、町を発展させるのには、重点的建設を行わなければならないと思います。我が町は財源豊富な町ではございませんが、町で色々と町発展のために建設が行われておりますが、大部分



中 村 氏

が負債で行われておるのであります。このような現況にありますので、よりよい町を造るためには、昭和三十八年度からは是非重点的建設を行わなければならないと思ひます。

交通量からみて狭いと思われる。町基幹線として適格ではない。幅員八米として完全舗装の達成を期したい。何をすることも問題は財源であるが、次の機会に他の問題と兼ねて申し上げたいと思ひます。

なお産業、商業或いは教育と色々ございますが、第一に観光に重点をおかなければならない時期と思ひます。新年度からは、観光事業に力を注ぎ、町を発展させなければならないと思ひます。

町 内 日 誌

八月	九月
一日 年金指導者講習会開く	一日 岩和田林道竣工検査
三日 布施学校組合議会議開く	十一日 観光反省会開く
四日 花火大会	十四日 区長会議開く
六日 岩和田小学校給食室増築工事起工式	十五日 老人の日・敬老会
十日 町議会開く	十八日 がん無料巡回診断七五名受診
二十九日 学校前道路竣工式	二三日 岩和田小学校運動会
	二五日 民生委員会開く

御 小 交 通

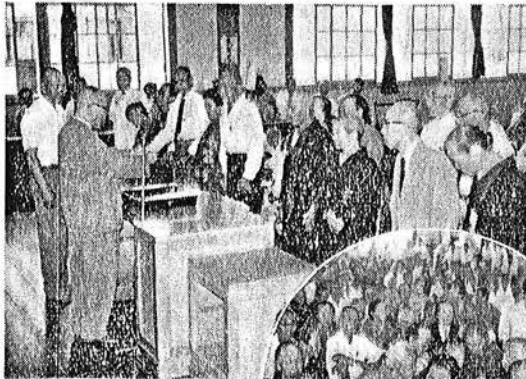
安全班に感謝状

御宿小学校交通安全班は、去る八月十九日、千葉市教育会館で開かれた、第一回交通安全県民大会で、平素からみんなを交通事故から守るため、正しい歩き方の指導や交通の整理に努力したので、県警察本部長より感謝状と記念品を贈られました。

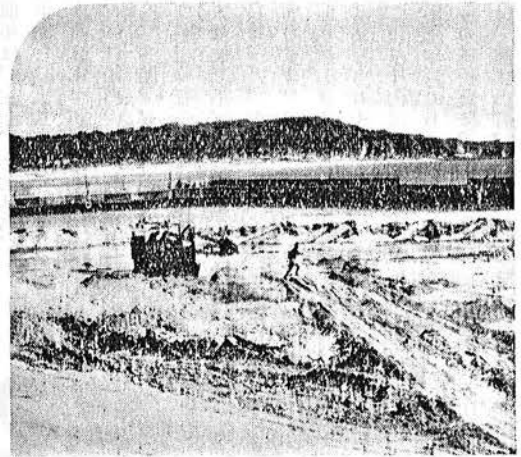
神 定 さ ん に も

神定佐富(須賀)さんは、五年間に亘り、御宿町海水浴場監視員として尽された功績により井上町長及び岩瀬観光協会長より感謝状と記念品が贈られました。

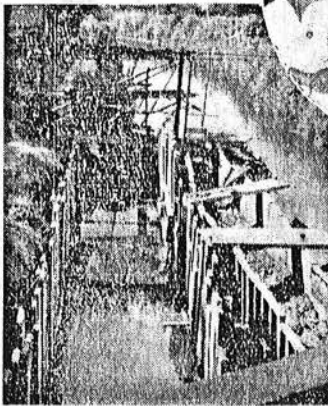
カメラ・ニュース



← 9月15日はミとしよりの日。町では70才以上の人達を招いて敬老会を行ないました。現在70才以上の方は530人おりますが、このうち350人が出席して楽しい一日を過ごしました。写真上・結婚50年を迎えてお祝いをうける人達(12組) 丸い写真・会場に集まったおとしより。



↑ 御宿漁港も完成を急いでいるが、防波堤工事130メートルと、港内掘さく工事が、工費2千万円で、前年度にひき続いておこなわれています。



← 清水川護岸(小学校下)工事が工費280万円で着工しました。長さ100メートル、ブロック積。竣工は十二月の予定です。

私の考え

二、道路  
本町が南総の関門としての国定公園であり

従つてまづこれを想定し町の概況を述べてみたい。

一、都市計画  
御宿の交通、衛生、保安、経済等に関し永久的皆さんの安寧を維持し又は福利を増進するための大事な施設計画を町の内外にわたつて行なうことを都市計画といひます。

その重要施設の計画として第一に道路、公園、下水道その他の公共施設と用途地域、防火、緑地、風致、高度地等の施設につき合理的に運用される事業計画が決定されてこそ本町の一大発展が望まれるものであります。

先に都市計画のことが公報され、町の当局に協力促進すべきことが挙げられました。立消えの状態です。これでは題目に過ぎない感を深くするものであります。

三、風致・公園  
浅間神社、神明神社、記念塔天王台地区の観光施設、大規模の理想郷はサンドスキー連山を以てすれば連山起伏、土地開拓で暖かい軽井沢ができるであろう。

四、工業地帯  
現在の工業地帯といえは水産加工業者が多く、その規模から申しても町の衛生を害し発展を害する環境にあるので、工場

の配置転換はもとより大規模の協同企業体とする時期に到達している。これは町の港の問題と共に充分、業者は勿論町民全部が協力してその実現を確立すべきである。



新町山下定治

年中観光客の眼心を呼ぶには先づ土地の区画に伴う道路の完備である。  
先づ駅前の整備は第一に実施すべきである。町内の幹線道路についても駅前から岩和田間の直線コース、住宅地並に住宅予定地に於ける道路計画位は確定しておきたいものである。それはは相当の困難も生ずるであろうがその場合は町長が分合換地処分を行なえばよいのである。

(投稿)

# 夏休み

## 座談会

今年の夏、御宿を訪ずれた人は約三十万人、この人達を迎えてどんなことを感じたか、観光の第一線で働いている人達におい出いただき、さまざまな夏の話題をお聞きしました。

△増収で駅はほくほく▽

司会 ここに御出席の方は、観光の第一線で活躍されておられる方ばかりですので、話題も豊富だろうと思います。

今年の夏をふり返つて、さまざまな出来事をお話しいただくと共に、これからの観光に対する御意見を伺いたいと思います。

まず、町の玄関におられる駅長さんからお願ひしましょう。

今年は大分成績を上げられたようですね。

駅長 関係者の皆さんが、非常に熱のある宣伝をしてくれたおかげで、駅としては予想以上の業績を納めることができました。なにしろ東線の内では御宿が一番でしたから、管理局でも

驚ろいていました。

数字的に説明しますと、七月二十一日から八月十九日迄で、定期を除いた乗車人員が、四四、五〇五名、一日平均一、四八〇名、前年は、三七、一七八名、一日平均一、二三九名でした。

降車人員は本年が、四三、四六一名、一日平均一、四四九名、前年は、三四、五二四名で、一日平均一、一五一名でしたから乗車人員で、七、三二七名、降車人員で、八、九三七名多くなっております。

旅客収入におきましては、本年は、八八八万五千円、前年は、六二二万三千円、二六六万二千円も増収になりました。

準急券の発売数は、一〇、〇六〇枚で、前年の五、九八四枚よ

り、四、〇七六枚多くなつております。

準急も全部とめられればよかったのですが、ダイヤの関係で、チドリだけはどうしてもとめることができません、町からも大分お叱かりを受けましたが、駅長としても心苦しい思いでした。しかし「黒潮号」と「準急二号」が通過になつておりましたのをとめるようにし、七本の準急の内、上り三本、下り三本計六本迄とまつたわけですからまあ完全とまでは行きませんが、輸送には万全を期したつもりです。

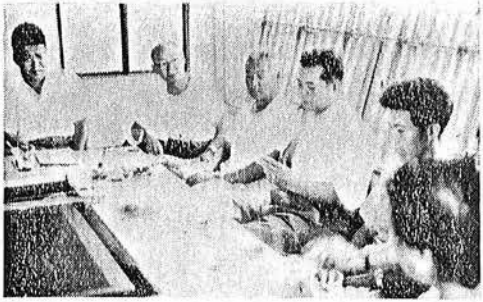


写真1左より岩井、吉野、中村、小林、尾上、氏原さん。

司会 大分混雑した日があつたようですが。

駅長 一番混んだのは八月五日の日曜日で、五時三十四分から六〇〇名ばかり開札しましたが一〇〇名くらいしか乗れず、特別増結などして、九時半の最終列車迄かかつてようやく輸送を完了しました。

この混雑は予想されましたので長野鉄道管内から軌道車三〇両客車十八両をもつて来て夏期輸送に備えたわけですね。

今後の問題として、臨時列車はあれだけで結構だから、準急も普通列車も現在の四ノ五両を、七両から八両編成にすれば、まあ今年くらいの人数でしたら大丈夫ですので、準急全部をとめることと共に、駅長会議の折に強く要望しておきました。

司会 交通機関として、式田さんはどうでしたか。

式田 今年は実際、輸送量からして、お客さんを満足させることができませんでした。

この点充分反省しておりますが我々も商売ですから、ただたんに車を増やせばいいというわけには行きません。

年間のバランスが取れるといいんですが、今の御宿では無理で

## 出席者

- 岩瀬 禎之(観光協会会長)
  - 市東製三郎(観光協会副会長)
  - 神定 佐富(海水浴場監視員)
  - 茅野 若松(御宿駅長)
  - 小林 四郎(警察部長)
  - 式田 文夫(外房タクシー)
  - 梅本 進(旅館田園番頭)
  - 神定 守(「千歳」)
  - 尾上 忠史(「松風荘」)
  - 中村 喜一(「海 楽」)
  - 氏原かね(裸海女組合代表者)
  - 吉野産業課長
  - 式田観光主任
  - 東 広報主任
  - 司会
  - 岩井総務課長
- (順不同)

すからね。短い夏の期間だけですから。

それに今年は大分客の層が変りました。今迄ですと海がシケると、小湊や勝浦方面にドライブする人が多かつたんですが、今年はどういう人がほとんどなかつた。中小企業の海の家が多かつた関係だろうと思います。

客の層が下つたんですね。

△夏だけではない観光地に▽

尾上 夏場だけなら、ハイヤー



も現在の倍くらいあつても足りないだろし、旅館だつて同じです。しかし夏場満足させる設備をしたら普段どうなるかと云うことが問題です。

正直言つて、私のところも今年はかなり無理をしてお客さんを取容しました。

式田 四季を通じてお客さんが来るようにならないとなかなか思ふような設備ができない。

それから、お客さんのことで特に感じたことなんですが、準備に乗るのに御宿から乗らないでわざわざ車で勝浦迄行つて、土産も勝浦で買つて帰つた人がいるんです。どうしてかと聞きますと、勝浦と御宿ではサザエが一貫目で三五〇円も違うと云う



式田さん

んです。二貫目買うと七〇〇円も安くなるから、勝浦迄ハイヤー代三五〇円払つてもまだ三五〇円得すると云うわけなんです。

梅本 食物がまずくて高いんじゃないか。茂原や鴨川にくらべるとほんとに高い。これじゃあ

観光の当局者がいくら骨を折つても御宿町全体の業者が目ざめないとだめでせぬ。

ただ夏になつたら儲けよう、儲けようとするだけじゃなくて、観光御宿のためにもつと協力せんといかんですよ。

式田 商人ですら儲けることはいいんですがね。



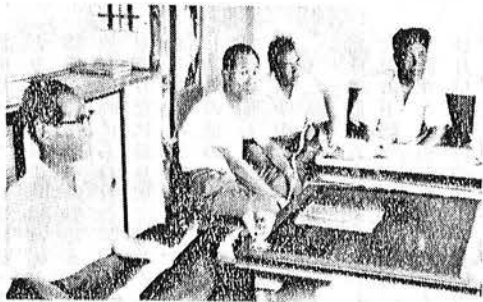
梅本さん

梅本 これは町のことになるかも知れませんが、だいたいここは道路が悪すぎますね。それに玄関口である駅前に歓迎塔一つないと云うのは間違つてます。

夜になると真つくらですよ。それから今年の宣伝だけは効果百パーセントでした。ところが中味がそれについていけなかつた。なぜかと云うと、あのボスターを見て、海女さんの魅力に引かれて来た人が多いと思うんです。あのくらいの美人が海岸にいてサーブスしてくれるんかと思つて来てみると、玄関口はホコリくさくて、車にも満足に

乗れない。旅館はすしづめ、物は高いと云うんじゃない、いくら宣伝

写真 右より市東、神定(佐) 荻野、岩瀬さん。



梅本 宣伝方法もよく考える必要がありますね。

司会 とにかく御宿は、夏だけのものだというところに悩みがあるわけで、今後いかにして四季を通じてお客さんを呼ぶようにするかというところに問題が絞られると思います。

このことについてはちほどお伺いすることにいたしまして、今年は特にシケが多く監視員の苦勞は大変だつたと思ひますが神定さんいかがでしたか。

△功績大の監視員▽  
東 事故がなかつたということだけでも大きな功績だと思ふんです。そのための努力が目に見えるようですが、溺れそうになつた人はいいたわけなんです。

神定(佐) 覚えてるだけでも十三人いました。

危険区域で泳いでいた人がほとんどなのですが、注意してもなかなか聞かないんです。

東 助けた人の年令は何才くらいが多かつたんです。

分大胆ですネ。  
産業課長 ほんとに監視員の方はよくやつてくれました。

東 先ほど客の質が昨年より下つたというのを聞きましたが海水浴場ではどうでした。

神定(佐) 昨年から見るとずい分悪くなつて来ています。注意すると喧嘩を売ってくるのでわかりません。

神定(守) お客さんが多くなつて来たんだからもつと監視員を増やしてもいいと思ふんです。

市東 最高で六人の監視員を使つた日がありますが、今年は双眼鏡はもちろん、携帯無線機を使つたのが非常によかつたと思ひます。

人員も増やすべきですが、それ以上に機動力を持つことが大切だと思ひます。

△ひと夏の人出は約三十万人▽  
東 最高に人が出た時で、海岸にはどのくらいいたんです。

市東 八月五日の午後二時頃が最高だつたと思ひますが、あの時でだいたい一万二千人くらいいたと思ひます。延人員だと大変な数になります。

ひと夏の人出は約三十万人と推

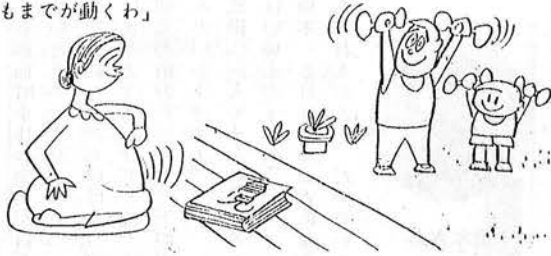
御宿町の人口 (8月末)

(前月より+増-減)

男	4,223人	(-4)
女	4,907人	(-5)
計	9,130人	(-9)
世帯数	2,048	(+1)

みんな元気で  
「さすがはスポーツの日ね  
ほら、きょうはおなかのこど  
もまでが動くわ」

【スポーツの日】



計されます。  
東一万二千といいますが、御宿の全人口を上廻るわけですね。この人達の内、旅館や間借などで御宿にのこつた人と、日帰りなどで帰つてしまつた人達の比率はどのくらいだつたんでしよう。  
市東 旅館、貸家、貸間、海の家、全部含めて三千人くらい、帰つた人が九千人くらいじゃないでしょうか。  
東 貸家、貸間はどのくらいあつたんですか。  
産業課長 役場で破産したのは貸家二〇軒、貸間が三〇軒でしたが、個人契約で貸した家は相当あつたと思います。  
このことで一番困るのは、いきなり東京から来て、どこそこの

会社の海の家はどこかと言つて役場へ聞きに来るんです。役場で破産したんならすぐわかるんですが、個人の場合はわかりません。こんな時は困つてしまつた。私のこのお客さんにもずい分そういうのがありました。観光協会に登録させるといいですね。  
神定(守) 届出ると経費を取られると思つて黙つてるんじゃないか。  
中村 今貸家、貸間をした人は観光協会から寄附をもらいに来るといふことはみんな承知しているようですよ。  
式田(観光主任) 今後お互いのために届出をしてくれるようにしたいと思つています。(次号に続く)



御宿俳壇

- 秋風のはやさ死をゆくわがはやさ  
海女海に倦みてはげめり葉月汐  
水浴びたやうな汗なり馴れたと言ふ  
一群の作業を包み陽炎へる  
稲積みに現場の広場貸してやる  
抗える子が憎くなり夜の蜘蛛  
持つ夢もとほしくなりて大花火  
雲出し夾竹桃は揺れ〜て  
入選のよるこび語る良夜かな  
その隣巖しさあつて牙ゆるる月  
語り合ふテラスは關の香ぐわしく  
とり〜の貝に思出避暑の宿  
診療を待つ間の不安かまつかに  
放心の隣にもつれ合ふ蛸蝶  
家郷みな代替り居て蟬しぐれ  
おくり火のチラ〜見えて夕木立  
しゆるの葉のかさかさ揺れて雲早し  
月の影崩して金魚の波走る  
法灯映ゆ雨に暮れゆく彼岸寺  
(胸かく整形手術)
- 岩瀬 甘露子  
佐久間 基  
岩瀬 京子  
原田 光子  
土井 久恵  
吉野 鶴女  
岩瀬 石水  
山口 つる  
山田 木念人



☆刈り入れ、脱穀、供出と目のまわるような忙がしさからようやく一段落し、農家の皆さんはさぞほつとなされておることでしょう。

☆蜘蛛などと案外無頓着な人がおりますが、数が多くなると、おそろしい病気をおこします。検便、虫下しなど適切な処置で腹の中をきれいにしましょう。

☆町議の語る、町発展の構想はいかがですか。前号に続いて五氏の構想が発表されています。

☆人生五〇年から、七五年と年々寿命がのびていますが、九〇才以上の人が町内に三人います。長生きの秘訣を伺つてみたいと思つています。

☆今年海に行かれた人は、なるほど御宿もすごいもんだなあ、ということを感じられたことと思つています。

それほどこに夏の人出はすごかつた。そこで直接観光客に接して仕事をしていた人達にお集りいただき、いろいろと夏の話をお聞きしました。本号と次号の二回にわたり掲載します。